



# 明保通信

<http://www.nishitokyo.ed/j=meihou>

1月号 令和2年1月16日

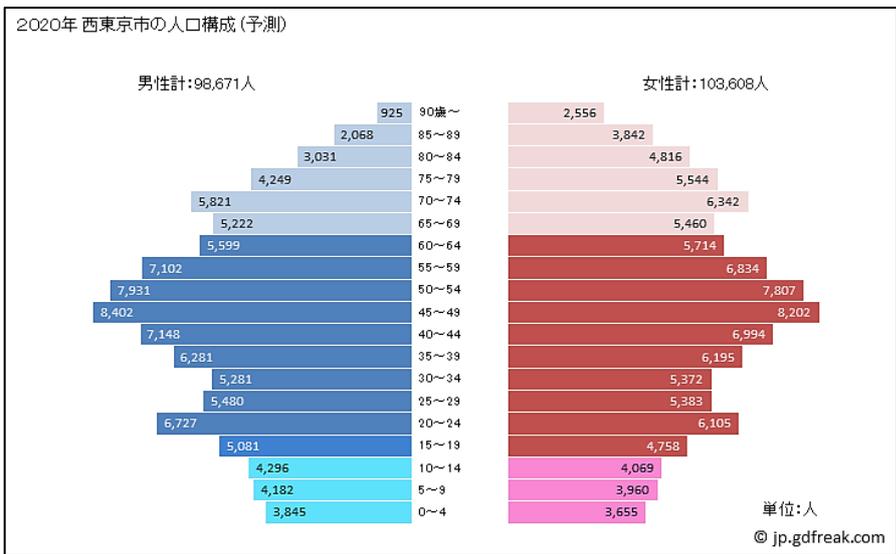
## がん教育 と どんど焼

校長・矢野 尊久

先日の1月11日土曜日に行われた道徳授業地区公開講座には多くの保護者と地域の方の参観をいただきありがとうございました。この公開と同時に行われたものとして、2年生対象の「がん教育講演会」がありました。この講演会は日本対がん協会の医師・望月友美子氏に講演をしていただいたものです。氏は、禁煙やたばこの害についてなど広く活動をされている方ですが、2年生たちに熱く1時間半の講演をしてくださいました。会では様々なお話をしてくれましたが、ここではただ単に「検診をしてがんの予防に努めましょう……」という内容だけではありませんでした。講演の中には中学生までの若い世代へのメッセージがありました。

少し話題から離れますが、年始めのニュースで昨年2019年の日本の出生率が想定より2年早く下回ってしまい、大きな問題になってきているという話があり、急速に減少している日本の人口とともに社会の在り方や人々の考え方について問題が深刻化していることが報じられていました。実はそんなことを前提としなが

ら、先日の望月友美子氏の講演では、今年の1月1日の西東京市の人口とその人口比率を例に出して「西東京市は人口が毎年増加している貴重な都市です」そして人口ピラミッドのグラフを見ながら「その中の0歳から14歳までの人口は全体の12.3%で、他のどの世代よりも人口比率は低い。だからこそ、その分布帯である、ここにいる中学校2年生は大切な存在です」という話をされていました。西東京市がいくら人口増加していても中学生がこれから急に増えることはないわけです



から、今いる中学生はとても大切な存在です。氏はだからこそ「今後がんなどの重い病気にならずに必ず元気でいてほしい」という話をされていました。そこでそのためには……と講演のタイトルになっている「がんに負けない社会をつくるには」という話を続けてくれました。社会制度的にも中学2年生などの若い世代は上の世代を支えなければならない貴重な存在です。「支える」と言われても中学生にはびんと来ないかもしれませんが、しかし、「がん教育講演会」のような健康面だけでなく学校や地域は社会がうまく回っていくように若い世代には社会制度という理屈だけでなく、その立場を意識させて大切に育てていかなければならないと痛感いたしました。

そんな中、翌日の1月12日日曜日には恒例の「どんど焼」が本校校庭を会場に地域の方々の手で行われました。企画して運営している地域の方々は様々な年齢の方がいますが、毎年必ず地域の中学生のボランティアを募集して取り組んでくれています。この行事では若い世代と地域の方々が、事前準備の竹の切り出しから当日の運営に関わり、そこで多くのコミュニケーションや交流がされており、若い世代とその上の世代の触れ合う機会としてとても大切な場となっています。もちろん単純な話ではありませんが、この行事の取組のように「健全育成」として中学生のような若い世代を地域の大人が大切に育てていくことは、医師が若い世代に「がんから身を守りなさい」というメッセージと同様に次の世代への健やかな成長への願いが込められていると思います。

♥1月1日土曜日の道徳授業地区公開講座とがん教育講演会の当日の様子は本校のホームページをご覧ください。こちらのQR CODEからアクセスしてください。⇒⇒



◇1・2月の主な予定◇ 予定の変更は担任等から連絡いたします。

月	日	曜	内 容	月	日	曜	内 容
1 月	20	月	振替1年生 生徒作品展終了	1 月	28	火	明保中学校研究発表(午後)
	21	火	振替1年生		28	水	一斉委員会
	22	水	都立推薦入試出願(3年生)		31	木	都立推薦入試発表(3年生)漢字検定校内実施
	23	木	校外学習(2年生)	2 月	2	日	中学生東京駅伝大会(選抜生徒)
	24	金	英語検定校内実施(希望者)		3	月	生徒会朝礼 安全指導
	25	土	夢未来講演会(希望者)		5	水	都立入試出願(3年生)
	26	日	都立推薦入試試験		7	金	新入生学校説明会(来年度入学生徒保護者)
	27	月	全校朝礼 子ども条例説明		10	月	私立高校入試(3年生)

◇どんど焼の開催◇

本校の校庭で毎年実施されているどんど焼が「明保中どんど焼実行委員会」の方々を中心に今年度も1月12日土曜日に実施されました。実施にあたっては本校も含む中学生がボランティアとして参加し、地域の方に混じって事前の竹切りから始まり当日の正月飾りの受け付けや点火式の進行も行いました。

当日は点火に合わせて近隣の方が大勢集まり、午後12時45分、市長や教育長など地域の方の手で一斉に点火され、大きく燃え上がりました。保谷和太鼓会の太鼓演奏とともにこの行事のクライマックスとなりました。点火後はお汁粉や綿飴などが無料で参加者に振る舞われ、順番を待つ人たちの長い列ができていました。



ボランティア生徒たちの紹介の様子↑

↓どんど焼の詳細な様子は明保中学校こちらのホームページを♥



♥税の作文はこちらから⇒

◇税の作文・税の標語表彰式◇

昨年(2023年)の12月19日木曜日に東村山間税会主査による「令和元年度西東京市中学生の税についての作文・税の標語表彰式」が田無庁舎で市長や教育長等が出席されるなかで行われました。

本校からは入選した生徒は3名で、税の作文では3年生生徒が多摩武蔵納税貯蓄組合連合優秀賞を、税の標語表彰では1年生生徒が西東京市長賞を、同じく1年生生徒が一般財団法人東村山青色申告会会長賞をそれぞれいただきました。そして毎年の税の作文と標語への協力へのお礼として学校が表彰を受けました。

